

## 第740回 定期演奏会

ロレンツォ・ヴィオッティ  
第4代音楽監督就任披露公演 第1弾

2026年5/16(土) 18:00

サントリーホール Subscription Concert No. 740  
Sat. 16th May 2026, 18:00 Suntory Hall

東京メトロ南北線 六本木一丁目駅3番出口 徒歩5分  
銀座線・南北線 溜池山王駅13番出口 徒歩8分

S ¥9,500 | A ¥7,500 | B ¥6,500 | C ¥4,500 | P ¥3,500

# ここから始まる ヴィオッティ × 東響

1947年の第1回定期演奏会で当団が奏でたベートーヴェン《交響曲第1番》と、新音楽監督ヴィオッティの重要なレパートリーであるマーラー《交響曲第1番「巨人」》。交響曲の出発点と、新たな地平を切り拓いた若き傑作。交響曲史の「はじまり」を、ヴィオッティ & 東響の新時代の幕開けに。

指揮=ロレンツォ・ヴィオッティ(東京交響楽団第4代音楽監督)

Conductor = Lorenzo VIOTTI, TSO 4th Music Director

## ベートーヴェン:交響曲 第1番 八長調 op.21

BEETHOVEN: Symphony No.1 in C major op.21

## マーラー:交響曲 第1番 二長調「巨人」

MAHLER: Symphony No.1 in D major "Titan"

東京交響楽団第4代音楽監督 ロレンツォ・ヴィオッティ  
1990年スイス出身。同世代の指揮者の中でも最も注目される指揮者の一人。そのカリスマ的な存在感、深い情感、そしてオーケストラ作品とオペラの両分野で見せる驚異的な多様性が称賛されており、いまヨーロッパの名門オーケストラ、歌劇場から引く手あまたの存在。世界有数のオーケストラへも客演を重ねており、これまでにウィーン・フィル、ベルリン・フィル、ロイヤル・コンセルトヘボウ管、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、ベルリン・シュターツカペレ、ミュンヘン・フィル、スイス・ロマンド管、ミラノ・スカラ座フィル、スウェーデン放響、クリーブランド管、ロサンゼルス・フィル、ピッツバーグ響などを指揮。東京交響楽団デビューは、2014年7月。初共演から10年目となる2024年8月、東京交響楽団次期音楽監督に任命され、2026/27年シーズンより第4代音楽監督に就任する。

©Jan Willem Kaldenbach

お申込み  
お問合せ

TOKYO SYMPHONY チケットセンター

044-520-1511 平日10:00~18:00 土日祝休み

TOKYO SYMPHONY オンラインチケット

https://tokyosymphony.jp

\*各種割引のお取扱い  
はございません。



■サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 ■e+(イープラス) <https://eplus.jp/tokyoso/>  
■チケットぴあ <https://pia.jp/tso/> ■ローソンチケット <https://l-tike.com/tso/>

<チケットご購入にあたっての注意事項> \*チケットお申込み後の変更・キャンセルはお客様自身でできません。また、一度お申込みいただいたチケットは公演中止の場合以外は、キャンセル・払い戻しができません。\*やむを得ぬ事情により、出演者・曲目・その他を変更する場合がありますので、予めご了承ください。\*チケットの紛失等の再発行はいたしません。\*営利を目的としたチケットの転売は、固くお断りいたします。\*未就学のお子様のお入場はご遠慮ください。\*表示価格はすべて税込価格です。

選べるプラン 20%引き  
4公演以上、S・A・B席組合せ自由

ハート割引 50%引き(障害者手帳をお持ちの方とお付添い)  
お電話でお申込みください

U 25歳以下  
当日券1,000円

マエストロシート(5組10名様)  
18歳以下の学生無料招待席

\*掲載内容は2026年4月現在のものです。  
\*最新の公演情報は公式サイトにてご確認ください。

主催:公益財団法人東京交響楽団

助成:文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動)) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

後援:在日スイス大使館